

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ドライバのダウンロード
- よくある質問(Q&A)
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから



▼“サポート&ダウンロード”コーナーへ



ご質問、ご不明な点などが
ございましたら、ぜひ一度、
弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2009.4現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区福岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078
 金沢 / TEL.076-222-8384

09/04/KYDeU



マウス付きワイヤレスキーボードセット 取扱説明書

SKB-WL12SETBK・W



対応機種

DOS/V(Windows搭載)パソコン
 USBポートを持ち、パソコンの本体がUSBポートの動作を保証している機種

対応OS

Windows Vista・XP・2000

最初に
ご確認ください。

セット内容

- ワイヤレスキーボード 1台
- USBレシーバー 1台
- ワイヤレスマウス 1台
- 単三乾電池 2本
- 取扱説明書(本書) 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
 最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
 本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

2009.04

はじめに

このたびは、マウス付きワイヤレスキーボードセット「SKB-WL12SETシリーズ」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品は、2.4GHzデジタル無線方式採用のワイヤレス日本語キーボードです。
(標準キーの配列は、108日本語キーボードに準拠しています)

※本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

- 本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
- 本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
- 本書の内容については予告なしに変更することがございます。
- 本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のもものと異なることがあります。

⚠ 取扱い上のご注意

- 航空機内でのご使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるためご使用にならないでください。
- 本製品は電気で作動しておりますので、発火する恐れがあります。万一煙が出たり変なにおいが出たりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- 雷がなっている時に、本製品に触れないでください。
 - ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
 - ▲故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品に触らないでください。
 - ▲本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
 - ▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
 - ▲故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
 - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
 - ▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
 - ▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
 - ▲塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

本製品を使用する際の注意

本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。
2.4GHzはBluetoothや無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

安全にご使用していただくために

- 製品を分解したり、改造したりしないでください。
- 0℃~40℃の気温環境でお使いください。
- 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
- 保証規定をよく読み正しくお使いください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

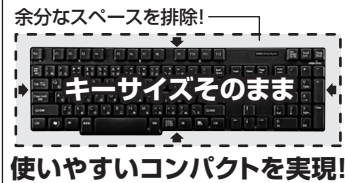
快適な使用方法

- 手首はまっすぐのばし、指は少し曲げた状態にする。
- 手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
- 肩に力を入れたり、肩をすくめたりせず、余分な力を入れない。
- 15分間タイプする度に、1~2分休憩をとってください。
- 腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。
- 画面を見るときは、心持ち視線が下がるように椅子の高さを調節してください。
- 窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお奨めします。
- キーボード底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにツメが2カ所についています。お好みによって入力しやすい角度を選んでください。

⚠ 注意 スタンドを立てるときには、必ず両方のスタンドを立ててください。スタンドは完全に立てるか、全く立てないかのどちらかにしてください。中途半端な状態では使用しないでください。

特長

- 電波障害に強い2.4GHz帯を採用したマウス付きワイヤレスキーボードセットです。
- マウス単体を持ち運び事ができるモバイルサイズ。
- 電波状況に応じてキーボード・マウスとレシーバー間のチャンネルを自動的に変更するAUTO LINK方式で、面倒なID設定が不要です。
- 液体がこぼれた時にキーボード裏面から排水できる機能付き。(防水ではありません)
- キーボードの底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにツメが2カ所についています。お好みによって入力しやすいように、どちらかのポジションを選んでください。



- キーボードの電池の寿命について
1日8時間使用で約3ヶ月(アルカリ乾電池使用時)



- ※使用環境により使用範囲が短くなることがあります。
- ※スチール製の机の上では正しく動作しないことがあります。
- ※ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

キーボード・マウスのセットアップ

1. パソコンのUSBポートを、確認してください。(多くのパソコンではUSBのアイコンがついています)
2. パソコンの電源が入っている状態(Windowsが完全に起動した後)で、パソコンのUSBポートにレシーバーのUSBコネクタを接続します。



USBレシーバー

USBコネクタ



パソコンのUSBポート(Aコネクタメス)に差し込みます。

注意

初めて接続する時にパソコンの機種・BIOSによっては、Windowsが起動する前にはUSB機器を認識しない場合があります。そのため、本製品を初めてパソコンに接続して電源を入れた際(コールドプラグ)、キーボードエラーやマウスエラーが発生してWindowsが起動できず、本製品のインストールができないことがあります。また、Windowsが起動しても、本製品のインストール作業中に本製品が作動せず、作業できない場合があります。これらの症状を避けるため、本製品を初めて接続する際はWindows起動後に接続する(ホットプラグ)か、あるいはパソコン本体のPS/2マウスポートにPS/2マウスを接続してからパソコンの電源を入れてください。なお、一度本製品のセットアップを正常に行ったら後は、同じUSBポートに接続している限り、このような作業を行う必要はありません。

キーボード・マウスのセットアップ(続き)

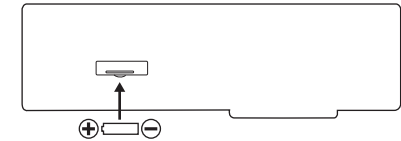
3. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が現れます。
4. 必要なドライバは数分で、順次自動的にインストールされます。
※「新しいハードウェアの追加ウィザード」が画面から消えた後もしばらく(約1分程度)インストールは続いています。ハードディスクの動作が安定するまで、お待ちください。
5. 以上でUSBレシーバーの認識完了です。

キーボード・マウスの準備

USBレシーバーをパソコンに接続し、正常にドライバのインストールが完了した後、キーボード・マウスに付属の電池を入れます。

■キーボードの準備

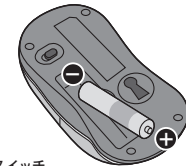
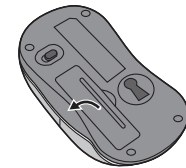
- ◎キーボード裏面の電池ケースを開け、単三乾電池を1本入れます。



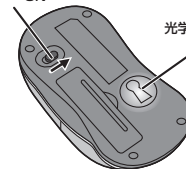
■マウスの準備(電池の入れ方、電源のON-OFF)

- ◎マウス裏面の電池ケースを開け、単三乾電池を1本入れます。

1. マウス裏面の電池カバーを外します。
2. 付属の単三乾電池をマウスに入れます。※正しい極性で入れてください。
3. 電池カバーを取外したときと逆の手順で取付けます。
4. マウス裏面の電源スイッチをONにして、光学センサーが光っていることを確認します。もし光っていなければ、電池の向き、電池残量を確認してください。



電源スイッチ
OFF ← ON



光学センサー

- ※マウス使用中に光学センサーが光らなくなった場合には、電池を交換してください。
- ※電池交換の際には、単三アルカリ乾電池をご利用ください。(付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短い場合があります)
- ※空になった電池をマウス内に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

ID(チャンネル)の設定方法

※重要(必ずお読みください)

レシーバーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスは使えるようになります。ID(チャンネル)は電波状況に応じて自動的に設定されるAuto Link方式ですが、変更の際、ほんの少しマウスの動きがスムーズでない事があります。また、付属の電池はテスト用ですので電池寿命が短くなっています。ご購入後まもなくして、マウスの電池残量LEDが点滅を続けたり、マウスが動かなくなった場合は、すみやかに電池を交換してください。

